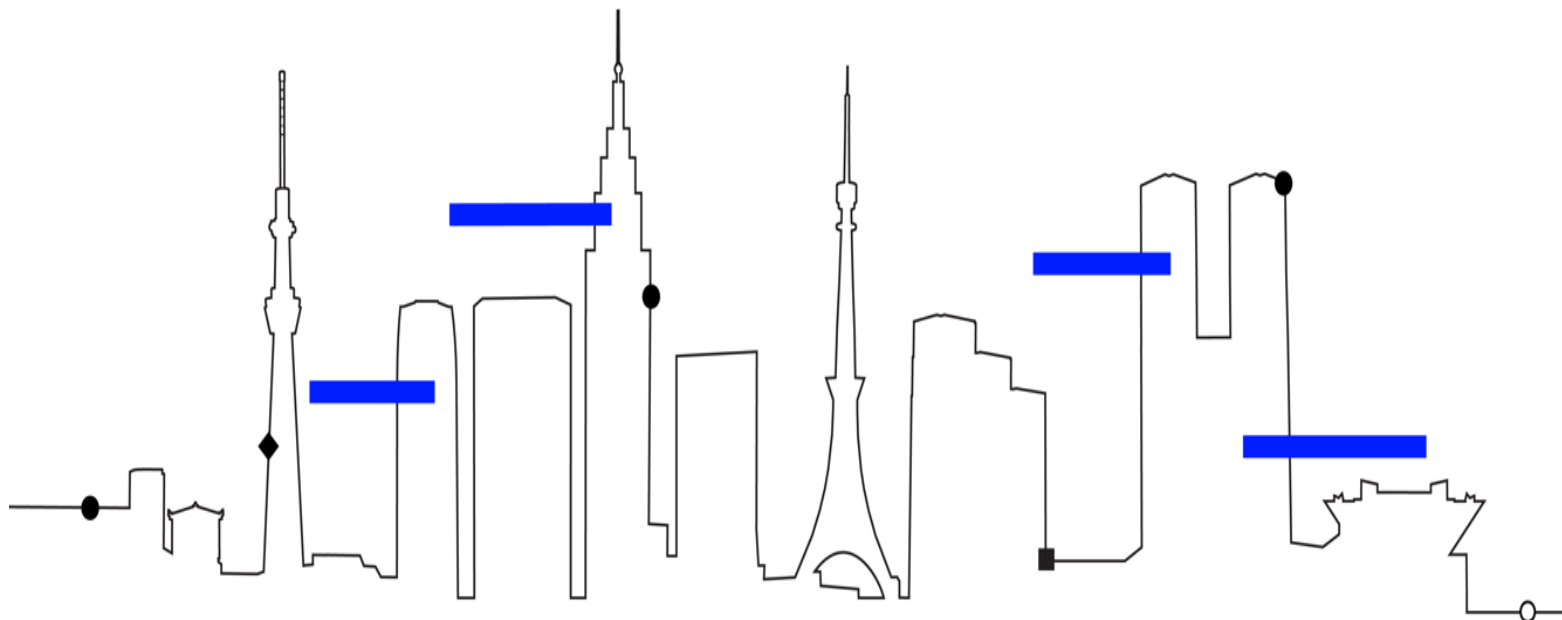


中規模市場 日本M&Aレビュー

2022年 上半期 | フィナンシャル・アドバイザー



中規模市場 日本M&Aレビュー

2022年上半期 | ファイナンシャル・アドバイザー

中規模市場 日本M&A案件情報概要

中規模市場 日本M&A 0.3%微増 237億米ドル

2022年上半期(1-6月期)の日本企業が関与する、取引金額が5億米ドル以下のM&A公表案件(金額非開示を含む)は、総額236.5億米ドルと前年同期比0.3%の微増、2019年以来の高水準となった。一方、案件数は合計2,229件と、前年同期比では6.1%減少し、2019年以降最低水準となった。

ハイテクノロジーが首位

上半期中規模市場を業種別でみると、最も活発だったのはハイテクノロジーで、市場シェアの26.2%を占め、その取引総額は62.1億米ドル。前年同期比では27.3%の増加となった。2位は工業で、前年同期比71.9%増となる42.9億米ドル、市場シェアは18.9%となった。3位は金融で総額24.9億米ドル、市場シェアは10.6%を占めた。

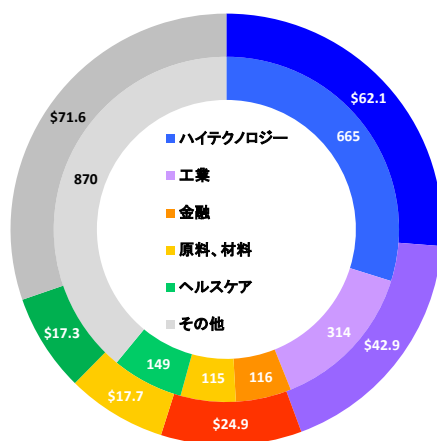
クロスボーダー案件 23%増加 国内案件 9%減少

取引金額が5億米ドル以下のクロスボーダー案件は、総額102億米ドルと、前年同期比では23%の増加、2020年以來の好調な上半期となった。案件数は合計155件で前年同期比21%の増加となった。一方、国内案件は、総額119億米ドルと、上半期ベースで8.5%の減少となった。国内の案件数は3年連続で2,000件突破となったが、前年同期比では7.4%の減少となった。

中規模市場のトップアドバイザーは野村

2022年上半期(1-6月期)の中規模市場 日本企業関連 公表案件ベースのM&Aリーグテーブルは、野村が総額36.2億米ドルで首位となった。案件数ベースでは、デロイトが合計63件で、前年の3位から順位を上げて首位となった。

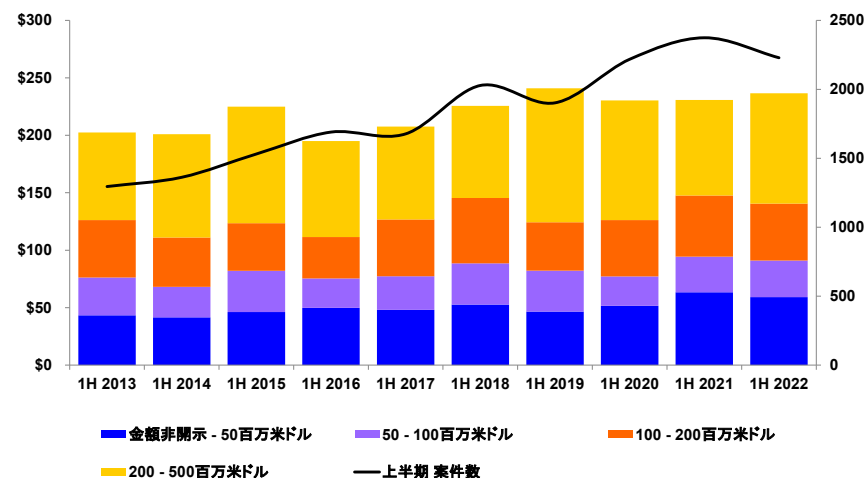
中規模市場 日本M&A ターゲット側上位5業種



外輪: ランクバリュー (億米ドル)
内輪: 案件数

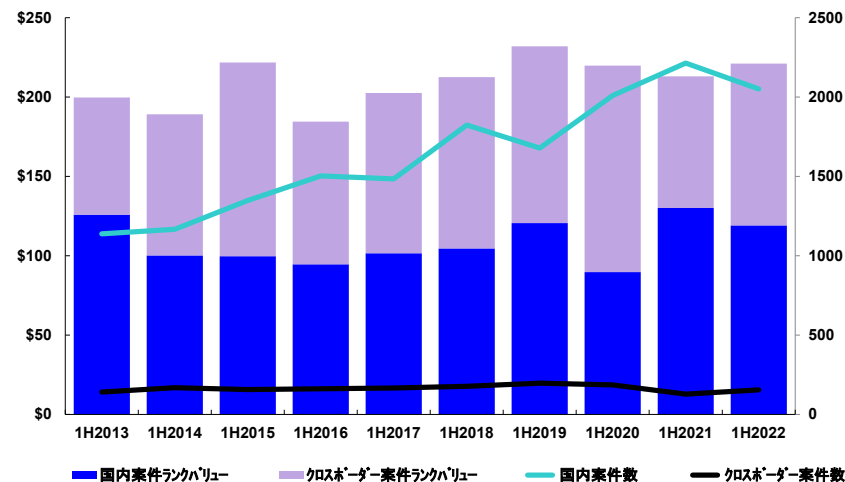
中規模市場 日本M&A ランクバリューの構成比

(億米ドル)



中規模市場 日本M&A クロスボーダー案件 vs 国内案件

(億米ドル)



中規模市場 Mergers & Acquisitions クライテリア

2022年 上半期| フィナンシャルアドバイザー

プレスリリースに関してのお問い合わせ先:

広報担当:
青井 康恵
Email: yasue.aoi@lseg.com

リーグテーブルへのご参加、案件のご申請、M&Aクライテリアに関するお問い合わせ先:

本橋 馨
Tel: +813 6441 1338
E-mail:
kaori.motohashi@lseg.com

公表案件ベースのリーグテーブル・ランキングは、リフィニティブが認識している2022年1月1日から2022年6月30日の期間に公表された案件を対象としており、今期および昨年の全てのデータは、日本時間2022年7月14日午前10時に抽出したものである。ランキングにおける取引金額はすべて日本円で表示され、不動産取得の案件は除外している。

リーグテーブル対象となるのは、合併、買収、市場を介さない自己株式取得、スピノフ、公開買付による自社株買い、少数株持ち分(50%以下)の株式取得、及びデット・リストラクチャリング案件である。

公開買付・合併案件は、その案件が完了した日付をもって有効と見なす。

取引金額のついていない場合も対象案件となり、その場合取引金額は表示されない。

案件に関与したフィナンシャル及びリーガル・アドバイザーは、少数株主やジョイントベンチャーパートナーの代表、案件の一部のみに加わった場合、もしくはリフィニティブが案件の参加者について認識していない場合を除き、フル・リーグテーブル・クレジットが付与される。

関連リーグテーブルは、被買収側、買収側、あるいは最終親会社のいずれかが特定の地域や国籍にある案件が含まれる。相対取引による少数持分取得案件の売り手および売り手の最終親会社の国籍も地域別クレジットが付与される。

リーグテーブル、コメント、チャートはランク日ベースで作成され、案件ステータスが Intended (買収の意思表示があったもの)、Pending (継続中)、Partially Completed (部分的に完了)、Completed (完了)、Pending Regulatory (関連官庁承認待ち)、及び Unconditional (無条件) の案件を対象とする。ランク日は案件の取引金額が最初に公表された日と定義する。

ここに掲載の三菱UFJフィナンシャル・グループおよびモルガン・スタンレーのリーグテーブル・クレジットは、日本における合併会社(三菱UFJモルガン・スタンレー証券及びモルガン・スタンレーMUFJ証券)の設立後の状況を反映している。新設合併会社のクレジットはモルガン・スタンレーへ集計されている。日本企業関連のリーグテーブル上では、モルガン・スタンレーは「三菱UFJモルガン・スタンレー」として表示されている。

リフィニティブについて

ロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の Refinitiv (リフィニティブ)は、金融市場のデータとインフラストラクチャの提供で世界をリードしています。リフィニティブは、約 190 カ国にわたって 4 万以上の企業や 40 万を超えるお客様にサービスを提供しながら、世界中の金融市場に関わる人々を支援しています。また、重要な投資や取引、リスク判断をお客様に自信をもって行っていくための情報やインサイト、テクノロジーを取り揃えています。独自のオープン・プラットフォームと業界トップクラスのデータおよび専門的な知識を組み合わせることで、人々を取引機会と選択肢でつなぎ合わせ、お客様とビジネス・パートナーの皆様のパフォーマンス、革新、成長を促進してまいります。詳しくはウェブサイトをご参照ください。 <https://www.refinitiv.com/ja>

本書に表示されるグラフ又は図の複製を希望される場合、広報担当 yasue.aoi@lseg.com までお問い合わせ下さい。

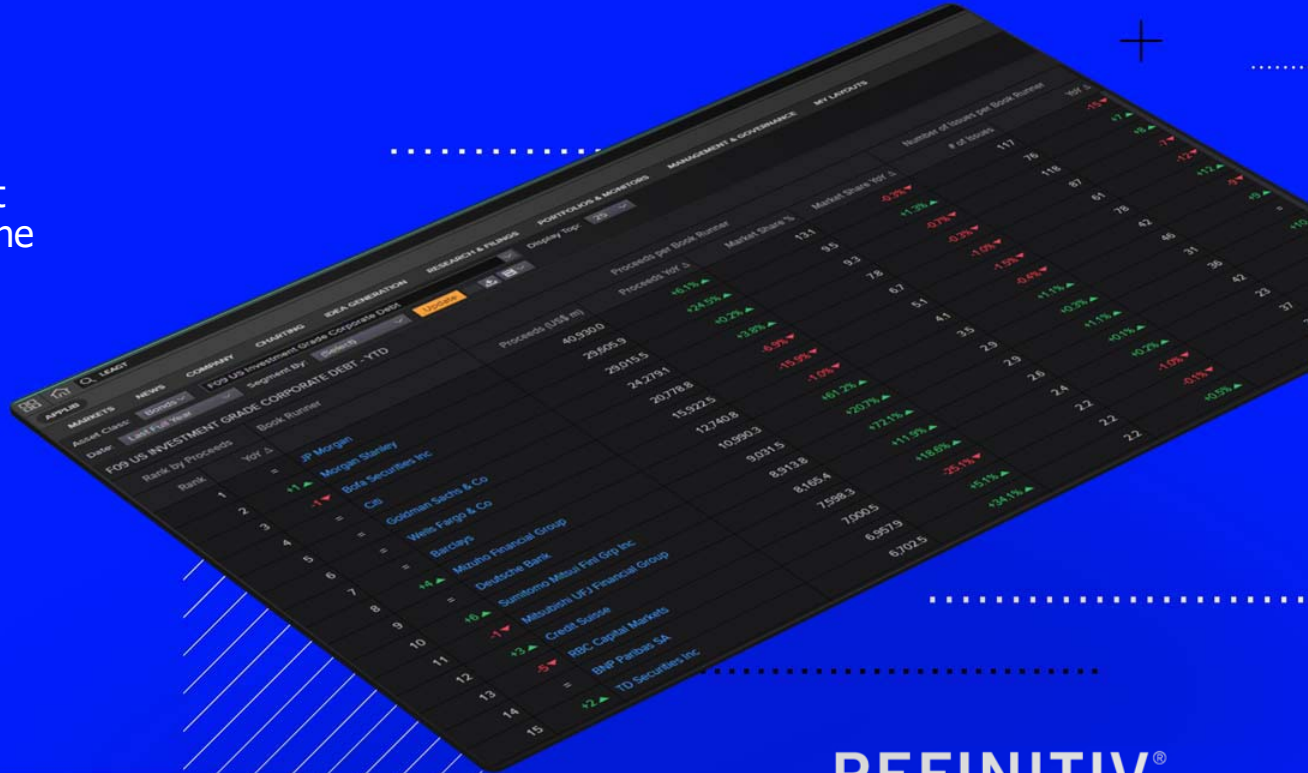
リフィニティブは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、リフィニティブ又はリフィニティブの第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、リフィニティブは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告もしません。Refinitiv及びRefinitivロゴは、Refinitivの商標であり、登録商標となっています。本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。

© 2022 Refinitiv. All rights reserved.

SEE YOUR NAME AT THE TOP.

Refinitiv has the leading proprietary and independent investment banking fee model and league tables in the market, relied upon by the financial press and deal makers around the world.

Contact us at DealFees@refinitiv.com to ensure your name is represented.



An LSEG Business

